

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月30日

上場会社名 東洋機械金属株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6210 URL http://www.toyo-mm.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)十亀 和則  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)砂元 一水 (TEL) (078)942-2345  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 平成29年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	15,392	16.0	924	27.7	943	46.1	608	72.9
29年3月期第2四半期	13,275	0.8	723	△17.5	645	△29.6	352	△50.5

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 613百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △1百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	32 38	—
29年3月期第2四半期	18 73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	26,339	15,401	57.7
29年3月期	26,264	14,976	56.3

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 15,199百万円 29年3月期 14,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7 00	—	10 00	17 00
30年3月期	—	10 00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	15 00	25 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	8.3	2,400	31.6	2,400	31.7	1,560	3.6	82 97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年3月期2Q	20,703,000株	29年3月期	20,703,000株
30年3月期2Q	1,900,300株	29年3月期	1,900,168株
30年3月期2Q	18,802,768株	29年3月期2Q	18,802,940株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第2四半期連結累計期間	
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第2四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年4月～平成29年9月)におけるわが国経済は、政府の各種経済政策の効果もあり、企業収益や雇用環境に改善が見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外では欧州の政治情勢や米国の政策運営の不透明感、朝鮮半島の地政学的なリスクの高まりなどに対する先行きの懸念はあるものの、欧州、米国の経済が堅調に推移していることに加え、中国をはじめとするアジア新興国経済においては堅調な内需と先進国向け輸出の増加を背景に底入れの動きが見られるなど、総じて緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの事業に関連する市場は、国内では、企業収益の改善に伴い設備投資の需要は回復傾向にありました。海外では、中国やその他のアジア新興国における需要が好調に推移しました。

このような市場環境の下で、当社グループとしましては、平成29年度までの3ケ年の中期経営計画に基づき、計画の3本柱である「グローバルでの営業力強化」「市場対応の製品力強化」「生産能力の増強」を重点施策として掲げ、業容の拡大を図る事業活動を推進しております。

この結果、当社グループにおける当第2四半期連結累計期間の受注高は166億1千7百万円(前年同四半期比24.5%増)、売上高は153億9千2百万円(同16.0%増)となりました。このうち、国内売上高は44億7千6百万円(同10.8%増)、海外売上高は109億1千6百万円(同18.2%増)となり、海外比率は70.9%となりました。

営業損益につきましては、市場競争の熾烈化による販売価格の低下などがありましたが、売上高の増加や生産効率向上などのコスト低減に努めました結果、9億2千4百万円(前年同四半期比27.7%増)となりました。また、経常利益は9億4千3百万円(同46.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億8百万円(同72.9%増)となりました。

製品別の売上の状況は、以下の通りです。

#### [射出成形機]

国内は、堅調な自動車市場に支えられ、売上は増加しました。海外では、中国やその他のアジアにおけるIT・電子機器関連や自動車関連向けなどの需要が好調に推移したことから、売上高は103億7千9百万円(前年同四半期比7.1%増)となりました。

#### [ダイカストマシン]

国内は、自動車関連向けを中心に需要が堅調に推移し、売上は増加しました。海外では、メキシコへの自動車関連向けの需要が堅調に推移しました。また、中国やその他のアジアにおける自動車関連向けの需要が好調であったため、売上高は50億1千3百万円(前年同四半期比39.7%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2千5百万円減少しました。これは、主に売上債権の増加3億6千2百万円があったものの、現金及び預金の減少2億9千9百万円及び未収消費税等を含むその他流動資産の減少7千6百万円があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1億1百万円増加しました。これは、主に有形固定資産の増加1億2千9百万円によるものであります。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1億3千2百万円減少しました。これは、主に仕入債務の増加3億8千5百万円があったものの、設備関係支払債務等を含むその他流動負債の減少4億4千9百万円及び未払法人税等の減少7千1百万円があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2億1千6百万円減少しました。これは、主に長期借入金から1年内返済予定の長期借入金への振替による減少2億5千万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて4億2千5百万円増加しました。これは、主に配当を行ったことによる利益剰余金の減少1億8千8百万円及び為替換算調整勘定の減少2千4百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加6億8百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年4月26日の決算短信で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,319	5,020
受取手形及び売掛金	5,649	6,596
電子記録債権	1,493	908
商品及び製品	2,811	2,546
仕掛品	1,797	2,019
原材料及び貯蔵品	329	343
繰延税金資産	262	279
その他	881	805
貸倒引当金	△8	△9
流動資産合計	18,536	18,511
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,337	3,950
機械装置及び運搬具（純額）	1,550	1,968
工具、器具及び備品（純額）	117	118
土地	799	799
リース資産（純額）	5	3
建設仮勘定	900	0
有形固定資産合計	6,711	6,841
無形固定資産	412	392
投資その他の資産		
投資有価証券	199	198
繰延税金資産	292	289
退職給付に係る資産	76	75
その他	34	31
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	603	594
固定資産合計	7,727	7,828
資産合計	26,264	26,339

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,205	3,492
電子記録債務	313	1,412
1年内返済予定の長期借入金	500	500
未払費用	676	687
未払法人税等	342	270
未払消費税等	19	18
製品保証引当金	142	144
役員賞与引当金	32	23
その他	1,780	1,330
流動負債合計	8,011	7,878
固定負債		
長期借入金	850	600
退職給付に係る負債	2,417	2,452
その他	8	7
固定負債合計	3,276	3,059
負債合計	11,287	10,938
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,506	2,506
資本剰余金	2,028	2,028
利益剰余金	10,968	11,389
自己株式	△783	△783
株主資本合計	14,720	15,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56	60
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	92	68
退職給付に係る調整累計額	△80	△69
その他の包括利益累計額合計	69	58
非支配株主持分	186	201
純資産合計	14,976	15,401
負債純資産合計	26,264	26,339

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	13,275	15,392
売上原価	10,064	11,860
売上総利益	3,210	3,531
販売費及び一般管理費	2,486	2,607
営業利益	723	924
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	6
固定資産賃貸料	35	33
その他	8	10
営業外収益合計	48	50
営業外費用		
支払利息	2	0
手形売却損	1	1
固定資産除却損	5	2
固定資産賃貸費用	4	4
為替差損	109	18
その他	2	3
営業外費用合計	125	31
経常利益	645	943
特別利益		
投資有価証券売却益	4	3
特別利益合計	4	3
特別損失		
固定資産除却損	52	—
特別損失合計	52	—
税金等調整前四半期純利益	598	947
法人税、住民税及び事業税	152	344
法人税等調整額	84	△18
法人税等合計	237	325
四半期純利益	360	621
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	352	608



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	360	621
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	3
繰延ヘッジ損益	2	△0
為替換算調整勘定	△362	△21
退職給付に係る調整額	11	10
その他の包括利益合計	△362	△7
四半期包括利益	△1	613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11	598
非支配株主に係る四半期包括利益	△12	15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。